

# 学生新聞

放送大学  
埼玉学習センター  
埼玉CSC交流会  
学生新聞  
編集委員会  
〒330-0853  
さいたま市大宮区  
錦町682-2  
TEL048-650-2611

# ご卒業・ご入学おめでとう

## 平成二十年度学位記授与式挙行

三月二十八日NHKホールで

二〇〇八年度（平成二十年度）放送大学学位記授与式は三月二十八日（土）午前十一時からNHKホールで開催される。全国の卒業・修了生は五五八一名、埼玉学習センターは二七〇名である。

### 生涯学習奨励賞の授与

埼玉学習センターでは

センター所属の卒業生に対し、生涯学習奨励賞の授与式を翌二十九日（日）午後一時三〇分から行う。各賞の受賞者は次のとおり。

金賞（五回卒）上村武夫  
銀賞（四回卒）荒井芳宏  
銅賞（三回卒）富永智、  
江川康範、川野美代子、  
熊井純子、高野政哲、  
四倉 光、倉持幸子、  
大内和彦、笹原誠二、  
吉村いずみ



平成二〇年度一学期学位記授与式（埼玉）

### 入学者の集い



平成二十一年度の入学者の集いは、四月五日（日）午後一時三〇分から埼玉学習センター第一講義室で開催される。全国の入学申込者は約三万余名、埼玉センター所属の入学申込者は約一千三百名。終了後は例年通り学習相談、各サークル紹介、施設見学会が行われる。

### 四月から学部と大学院の再編成

四月から衣替え、学部と大学院の再編成がいよいよスタート。学部は従来3学科相当の3コース6専攻が1学科5コースへ、大学院は1研究科6

### 「氷川文学」

#### 文学界

#### 同人誌リストに

「氷川文学」が全国同人誌リストに掲載される

サークル「面影の会」責任者石田昭昭氏の編集となる同人誌「氷川文学」は今年第四十号を発行するが、文芸春秋社「文学界」二〇〇八年十二月号で「全国同人誌リスト三二〇」の中に掲載された。今後とも活躍が期待される。

プログラムの。さらに面接授業は1時限あたりの授業時間が85分で8時限となり、年間を通じて開講される。

### 大人気！ 秩父から学ぶ

大人気！「秩父」から学ぶ郷土学

昨年度から始まった埼玉学習センター企画のセンター外面接授業3回シリーズ「秩父」から学ぶ郷土学の第2回は、5月23日（土）、24日（日）に秩父市で行われる。定員20名のところ3月12日現在で既に60名近い申請者が殺到。

### 公開講演会

専任の先生のお顔拝見！平成21年度の第1回公開講演会が来る5月17日（日）13時30分からテレビでお馴染みの放送大学

専任教員、熊原教授による講座が開講される。講演は「身の回りに数学を見る」と題し、身近な生活と数学との関係をわかりやすく、解説してくれる。

### 教員免許更新講習会

教員免許更新の準備はお済みですか？

放送大学でも受講可能な放送大学の講習には次の特徴がある。

- \* 学校種や教科を問わず、すべての教員に有意義な講習、1科目からの受講、修了に必要なすべての科目の受講のいずれも可能。
- \* インターネットを活用し、利便性の高い受講方法を採用している。

### テープ貸し出し さらに便利に！

4月1日より学習センター又はサテライトスペースにおけるビデオテープ等の室外貸出し要領が変更になり、単位認定試験期間の翌日から学期の終わりまで、全ての科目のビデオテープ等が貸し出されることになった。

### 学生手帳

「放送大学に学ぶ」

よく人に「放送大学ってどんな学校なの」と聞かれて、「テレビ、ラジオの放送を通して学べる通信制の大学で、ちゃんと卒業資格も取得できるよ。」と答えることにしている。

私も定年退職以来、放送大学に学んで、もう7年程になる。この3月には3度目の卒業をめざしている。

放送大学の良いところは、自分のニーズに合わせた専攻コースや学びたい科目の選択が自由にできることと、多彩でかつ著名な講師陣の講義が最新の内容で受けられることだ。

当初は、入学金や授業料の安さにひかれて入学したが、一度卒業すると、また新たな分野の学習に挑戦したくなって、再入学をしてしまう不思議な魅力がある。入学の際は、ぜひ全科履修生として卒業をめざし、継続して自分に有効な科目の取得をおすすめしたい。特に、面接授業は直接講師と交流できるし、授業を通じて学生同志の学習意欲の向上に役立つと思う。

科目取得試験や面接授業などで、若い人に出会うのが、真剣にテキストなどに目を通して自分のその姿を見ると、自分のその頃を思い出してしまう。役立てば良いと思う。

（笹原誠二）

### 島内先生、大石先生さようなら

#### 両先生転任される

この4月1日から18年間の長期にわたって埼玉学習センターで運営と学生指導に当たってこられた島内先生が本部勤務となりました。

また、大石先生も3年間で短い期間ではありましたが名古屋大学へ転勤。

お二人に感謝すると共に今後の更なるご健闘をお祈りする。尚、大石先生の最



### 吉森賢先生、松崎博先生新任

#### 新客員教授に期待する

お二人の先生に定期的なセミナー、学習相談、公開講座、面接授業の企画など、専任教員でこの4月から客員教授とされる吉森賢教授。

他の一人は埼玉大学教授から客員教授とされる松崎博教授。松崎教授の専門は分子生物学でこの数年間学生支援に尽力され、埼玉大学のなんでも相談室、さいだいスポット21担当。



# 第三回埼玉フェスタ

## 十月開催へ

### 学園祭 第三回埼玉フェスタの開催日決まる

#### 十月十日(土)～十一日(日)の二日間

さる二月十七日開催のCSC役員会において、第三回フェスタを十月十日(土)～十一日(日)に開催することが決定された。学ビピア・イン埼玉(別記事参照)との関連で10月末開催についても検討されていたが、最終的に十月十日～十一日の開催に落ち着いた。

詳細は今後詰めることになるが、埼玉フェスタは過去2回の開催実績があり、今回も内容は、公開講演会、学生・同窓生の絵画、写真、書道等の作品の展示、交流パーティ等が中心になるものと想定される。埼玉学習センターの総力を結集して、前2回に負けない充実したフェスタになることを期待したい。できるだけ多くの方が実行委員として参加していただき、観る楽しみだけでなく、創る楽しみも是非味わっていただきたいと思う。



第2回フェスタ 上 公開講演会 下 交流会

### 学生新聞発刊に当って

#### 埼玉CSC交流会代表 増岡法子



このたび、毛利所長の提案もあって、放送大学初の学生新聞を埼玉のCSCから発信することになりました。放送大学は、テレビ、ラジオの通信機関での学習が主なので、サークルに参加していない方は、面接授業と単位認定試験の時しか顔を出さないで、学生間の情報がつたわりにくいですね。

埼玉学習センターでは、いろいろな情報が分かるので来てよかった。思い切ったいろいろなサークルの行事に参加してみよう。アルバイト情報も有りそうだし、要・不要品の交換も出来そうだし、日ごろの文化活動も発表出来そうだし・・・と喜んでもらえるような多岐にわたる学生新聞を目指していきたいと思えます。ぜひ、私たち学生ですばらしい新聞にしていきたいと思います。皆さんの原稿が主役です。皆さんの投稿をせつに願っています。

### 探訪コーナー 第一回

## 放送大学本部(千葉)

このコーナーは学生や同窓生が関心のありそうな学内学外の場所を紹介するコーナーです。

学内探訪コーナーの第一回は、大学本部にお邪魔しました。

三月二日(月)総武線幕張駅を降りて海側に歩くこと十五分。屋上に高いアンテナ塔があるから放送大学であることがすぐわかりました。

### 広報課は資料の山

広大な敷地で構内で迷子になりそうでしたが、

いろいろな方法を通じて、広報に苦心されているとのことでした。少子化の影響があり、各大学とも社会人枠の拡大に努めており、大学間の競争も激しいとのこと。

折からいわゆる団塊世代が退職の時期に差し掛かっていることもあり、生涯教育を旗印としている放送大学も様々なメディアを通じて広報に努めているとのこと、平成二十一年度一学期入学者がほぼ前年並みを確保できそうなどの説明を受けました。

まずは放送大学の全容をと、玄関のある管理棟に広報課の皆さんを訪ねました。さすが広報課です。廊下にもでうず高く広報資料の梱包が山積みされていました。皆さんは、放送大学生でもあるとの自己紹介があつて一気に親近感が深まりました。

一学期の入学者数はほぼ前年並みか

まだに放送大学というNHK学園等と混同する人もいて、放送大学の知名度を上げるためにITの利用や口コミなど

スターはまさに放送局

次いで放送研究資料棟に移り、放送設備の見学をしました。放送部の技術・運行課の岡田さんのご案内で、まず、「大学の窓」の収録スタジオを見学。ディレクターやアナウンサーの方々からいろいろな説明をいただきました。

「大学の窓」は生放送ではありませんが、収録はほとんど一発勝負で、よほどのミスが無い限り取り直しは無いので、秒単位の台本に従って神経を使って収録されるそうです。放送授業の収録も同

じような状況で、先生方も時間配分には苦心されているとのこと。放送大学は放送局であることと実感しました。

スタジオの隣には大きなモニター室があり、ラジオ・テレビすべての番組が支障なく放送されているかどうか監視されていました。面白かったのは、テレビでアナログ放送とデジタル放送の画面が並んでおり、デジタル放送の方が若干画面が遅れて放送されていることでした。



モニター室の後ろにはテレビ放送のテープが保管されており、番組の時間に合わせて、ロボットによってテープが収録庫から自動的に運ばれてきて、出力装置に装着されて放送されています。

なお、ラジオ放送はサーパーから直接出力されているそうです。

### 大学本部付属図書館

#### 放送設備を見学した後

は、図書館を見学しました。北村補佐と係の方に案内していただきました。広い館内には蔵書が一杯。研究個室(5室)、グループ視聴室(2室、2～6名程度)、演習室(2室、4～12名程度)



☆☆☆☆

もあって、学生にとつては恵まれた施設です。もつと埼玉に近ければと、つい思ってしまった。

☆☆☆☆

附属図書館は本部図書館が約30万冊、全国の学習センター図書館を含めると約73万冊の蔵書を有しているそうです。また、本学に所蔵していない資料でも、国立情報学研究所の学術情報システムを活用して他大学図書館の所蔵を確認して利用することもできるそうです。

雑誌の論文や新聞記事をデータベースで検索できます。ただし、国立情報学研究所の論文情報ナビゲータ(CNII)の一部、朝日新聞の全文記事検索(朝日新聞DNA)は、契約上附属図書館や学習センター内の端末からでないといけません。

日経DB記事検索サービスも各学習センターのキャンパスネットワーク端末で利用できるとのこと。

宝の持ち腐れにしないように大いに利用すべきと思った。

(若松)

蔵書の多さについても眠っている知的好奇心が突然興奮しました。とある部屋に案内され、白手袋をはめた北村さんが漏らした本の値段にしばし絶句。「1ページがひやくまん、2ページが二ひやくまん・・・」

続いてちりめん本に出会いました。和紙の実寸を80%に縮小し、ちりめんのように加工されたその風合いはともソフトで指の間からこぼれるような頼りなげな素材でした。昔話が英語、フランス語、ドイツ語などに翻訳され、唇とともにちりめん本となつてジャポニズム文化が海外へと広められていったそうです。

先人の豊かな発想と高度な技法は日本人としてとても誇りに思えました。

私は入学して4年目になります。もつと早くに本部を訪ねていたらもう少し違った勉強法を身につけられたのでは、と思います。ご自分のために本部への訪問をお薦めします。

(藤村)



十五世紀刊の貴重図書



# まなびピアの開催

## まなびピア埼玉 二〇〇九の開催

☆市町村会場  
県内全市町村で会場を設けて広域的に開催

☆主催  
第21回全国生涯学習フェスティバル実行委員会  
(文部科学省、埼玉県、市町村、各界代表者等)

平成21年10月、第21回生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉二〇〇九」が埼玉県で開催されます。

まなびピアは、あらゆる世代の人たちが学ぶ楽しさや大切さを感じ、学びがきっかけづくりを提供する全国規模のイベントです。各都道府県持ち回りで毎年開催され、このフェスティバルには、埼玉学習センターも参加し、埼玉フェスタも関連事業として登録する予定です。

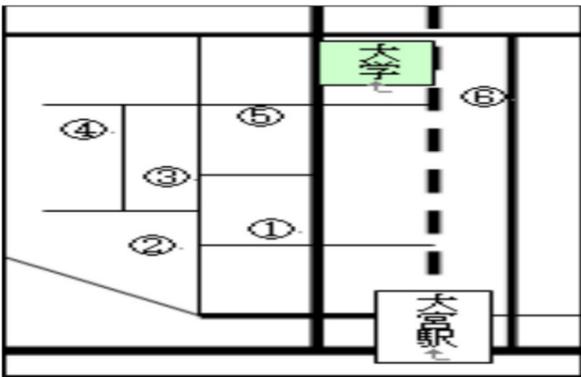
## 笠原さん お元気で

### 最高齢の笠原友作さん

「社会と経済」専攻で平成11年度から在学、勉学に励まれてきた笠原友作さんは「年齢の極限に至り、体力の憔悴に気づき、残念ながら退学を決定しました。私は大学の恩顧を忘れず、世の恩典に報いて去っていきます。先生はじめ学友の前途を祈ります。」とお葉書が所長宛届きました。笠原さんのご健勝をお祈りします。

# 大学周辺のお勧めランチ

- ① 鮎政 11:30~14:00  
日曜日もやってます。  
にぎり、ちらしが840円  
混んでいるが回転は速い。
- ② あうん 11:00~15:00、  
680円~ (月~土)  
4種類のランチがあります。  
ウーロン茶はお変わり自由
- ③ Sakuragi 11:50~  
850円~ (月~金)  
ランチに釜で炊いたご飯が出てきます。
- ④ マロウドイン 11:30~  
中華レディスランチが700円、  
春巻き、杏仁豆腐、飲物、  
サラダ食べ放題
- ⑤ 杏樹 (手打ちうどん)  
(月~土) 1時をすぎるとコー  
ヒーがサービス
- ⑥ あづま路 11:30~14:00  
(月~金) ちょっと贅沢  
したい時にお勧めなのが  
週替わりランチ1200円  
(伊藤)



※「大宮西口ランチ」で検索すると西口のランチ情報がいっぱいです。

# 学外情報コーナー

- ☆県民活動総合センター (伊奈町)  
・カウンセリング基礎講座  
5月23~9月19日  
土曜全16日間  
13時~16時  
申し込み  
048-728-7113
- ☆落語の会 (柳家喬の字)  
5月31日 (日)  
14時開演  
於 JACKビル (埼玉学  
習センタービル) 5階  
入場料999円  
(初回無料)  
連絡先 電話  
050-3350-0459

# サークル案内

- 【埼玉同窓会】  
・4月5日に開催の「入学者の集い」に学歌を斉唱し、同窓会としてお祝いの気持ちを伝えます。  
・5月24日に第20回通常総会を開催します。  
・埼玉同窓会は創立20周年を迎えることとなり、準備におわれています。
- 【トレヴィの会】  
・4月17日 美術館見学会 (西洋美術館 ルーブル美術館展17世紀ヨーロッパ絵画)  
・6月6日 短歌を楽しむ会
- 【サークルおみやげ】  
・5月15日 (金) 東京国立博物館「国宝・阿修羅展」興福寺の国宝の仏像を全て初公開
- 【健康体操 研究会】  
美しい物を見て感動し、美味しいものを食べて感謝する。そして今日の健康を、明日への希望へとつなげる。爽やかな講師の指導と癒しの音楽に乗って、心もからだもリフレッシュ!  
・体育実技1単位履修可  
毎週火曜日  
10:30~12:00  
行事予定  
・4月 入学式サークル紹介・会員募集  
・7月 親睦会  
・10月 入学式サークル紹介・会員募集・学園祭公開
- 【江戸時代の古文書を読む会】  
・4月4日 勉強会 10時~3時  
終了後氷川神社花見大会  
・4月18日 勉強会 10時~3時 (3時~)  
高橋睦夫 卒論発表会  
演題「見沼通船堀の成立と見沼通船舟歌」
- 【放送大学 熟年人云】  
楽しい学生生活を送るため、多彩な活動をしています。  
3月の総会で役員改選があり、代表に大竹紀夫氏が就任しました。  
・4月1日 お花見  
・4月14日 連句を楽しむ会  
・毎週火曜日パソコン教室など予定。  
・5月12日 ボランティアの勉強会、  
・巡視船に乗って隅田川視察などを予定。



フエスタ参加  
連絡先 相川智子会長



【中国語サークル】  
4月、5月の活動

- ① 授業の内容  
前半1時間：初級者向けに中国語発音の基礎学習  
後半1時間：中級者向けに中国語会話学習  
・中国の愛唱歌を毎月第1授業日に1時間歌う練習
- ② サークル行事  
健康づくりと会員の親睦交流を兼ね施設探訪を計画

健康に適し、生涯にわたって楽しめるものです。当クラブは平成3年に発足し、今年で18年目を迎えました。

練習は毎週土曜日10時~12時、8階講堂で、パティナー2回、研修旅行などをこなっています。

【放送大学 未来の会】  
「孤独に学び、孤独に帰る」を打破し、共に学びながら未来を創造してゆく会として、自分達が自然発生で作ったグループそれが「未来の会」です。20代より70代と年代の幅は厚く、情報交換は新年会・忘年会・隔月の定例会また旅行会・絵手紙など熱く語り合っています。年2回の会報発行は未来が楽しく互いに励ましあえる糧となっています。

連絡先  
副会長 野口テリ子  
電話 049 (287) 2282

【うえるかむ】  
・総会予定  
5月30日~31日 (二泊)  
放送大学セミナーハウス

# 学生の声

## 放送大学との 出会い

三人の子どもを育てる中で、PTA活動に関わった。広報部で子ども達の放課後の生活調査をしたのがきっかけで仲間と離れがたく地域でグループ学習を始めたのは三十一年前のことだった。その後放送大学の実験放送を埼玉県教育委員会からの依頼を受け、早朝にテレビ視聴をしてグループ学習を始めたのが私と放送大学の出会いだった。その後生涯学習関連の仕事や男女共同参画社会の実現のために微力ながら関わった。暫く放送大学は休眠していた。夫も、私も定年を控えてカンドステージの準備を始め、私は放送大学の学習を再度スタートした。家庭菜園は夫婦の共同作業で、今では生きる糧として晴耕雨読の日々を送っている。

福島米美



# 投稿コーナー



## 俳諧雑記(二)

榊原敏子

このところ「去来抄」を調べています。芭蕉は俳論らしいものを残していないので、弟子で篤実な人柄の去来が師の言葉を記述しています。五島美術館で去来直筆の覆製を手に入れた読んでいます。ところがこれが紙背文字の草稿なので非常に読みにくい。(去来が卯七に宛てた書簡の紙背に当たる。)

「柴の戸」にあらざる「此の木戸」である。芭蕉は字がとまつていて柴の戸と読んでしまっていたのだ。「このような秀逸な句はたとへ出版に及ぶといへどもいそぎ改むべし」とあつた。

「冬の月」は「此の木戸」で始めて其角らしい揺ぎ無い骨太の句になったのである。そこで『猿蓑』去来・凡兆編元禄四年版影印を見るとたしかに「この木」と明らかにならぬ木が見えて、その「ぜひ本物の文楽を観て、文楽とはどんなものなのか」を実感したと思つていたのが、やっと実現できた。

演目は①一谷漱(いちのたにふたば)軍記と②紅葉狩の2つであった。一つ目の演目は、一枚摺り、書簡等、近世俳諧の資料はその気にならぬ目にする事は、比較的容易にできます。それらの筆跡、行間をながめると芭蕉も去来も身近に感じられ、つきせぬ楽しみがあり、しみじみとおかしく懐かしい思いがします。

「平家物語」に描かれた平敦盛を討った熊谷直実の悲嘆と子を失った父母の深い悲しみが強く心に迫る、文楽の代表的な作品であった。初めて文楽を観る私には、むしろ二つ目の紅葉狩の方が文楽の豊かな表現、醍醐味にあふれて「文楽事始め」としては印象に残った。一体の人形を3人掛り、まるで活きた人形のように、自由奔放に連続して操り、一人が本体と右手を、他の二人は両足を操作するのだが、そのしぐさ、タイミング、体の運びが全くずれず、一連の動作が自然に一連の動作になつていくのには、唯々感嘆した。

舞い踊りの中で、右手から空中に放たれた扇が一回転半して他の一人の左手でびたりと受け取られる演技が2度もあると、その神技のような芸術にすっかり魅了されて、思わず拍手をしまつていた。

人形師二人の人間国宝の妙技と凛とした佇まい、そして義太夫節と三味線の豊かな音楽性が共存した世界の秀逸な演出に、嬉しさで胸が躍る時。愛情・忍耐の賜物です。

高齡化の時代余儀なく一人生活・結婚しない若者、一人暮らしの家庭が、年々増加の道を辿るこの頃。人々は、愛・平安を求めて彷徨っています。可愛い犬(わん)ちゃん達は家族の一員です。

## 文楽事始め

笹原誠二

先日、新宿の全労災ホールでのチャリティ講演で、初めて人形浄瑠璃「文楽」を見る機会を得た。「文楽」は、世界無形文化遺産に指定されている日本の貴重な芸能文化である。文楽に興味をもつたのは、今年2月の国立劇場での文化庁主催の「国際民族芸能祭」鑑賞がきっかけで、開演前に同劇場の伝統芸能情報館での「阿波・淡路の人形浄瑠璃と文楽」企画展で精巧に作られた文楽人形の数々を見て「一度、文楽を観てみたい」と思つたからである。

それまでは、毎年上記の芸能祭や歌舞伎を観ていたが、企画展を見て以来、「ぜひ本物の文楽を観て、文楽とはどんなものなのか」を実感したと思つていたのが、やっと実現できた。

演目は①一谷漱(いちのたにふたば)軍記と②紅葉狩の2つであった。一つ目の演目は、一枚摺り、書簡等、近世俳諧の資料はその気にならぬ目にする事は、比較的容易にできます。それらの筆跡、行間をながめると芭蕉も去来も身近に感じられ、つきせぬ楽しみがあり、しみじみとおかしく懐かしい思いがします。

「平家物語」に描かれた平敦盛を討った熊谷直実の悲嘆と子を失った父母の深い悲しみが強く心に迫る、文楽の代表的な作品であった。初めて文楽を観る私には、むしろ二つ目の紅葉狩の方が文楽の豊かな表現、醍醐味にあふれて「文楽事始め」としては印象に残った。一体の人形を3人掛り、まるで活きた人形のように、自由奔放に連続して操り、一人が本体と右手を、他の二人は両足を操作するのだが、そのしぐさ、タイミング、体の運びが全くずれず、一連の動作が自然に一連の動作になつていくのには、唯々感嘆した。

舞い踊りの中で、右手から空中に放たれた扇が一回転半して他の一人の左手でびたりと受け取られる演技が2度もあると、その神技のような芸術にすっかり魅了されて、思わず拍手をしまつていた。

人形師二人の人間国宝の妙技と凛とした佇まい、そして義太夫節と三味線の豊かな音楽性が共存した世界の秀逸な演出に、嬉しさで胸が躍る時。愛情・忍耐の賜物です。

高齡化の時代余儀なく一人生活・結婚しない若者、一人暮らしの家庭が、年々増加の道を辿るこの頃。人々は、愛・平安を求めて彷徨っています。可愛い犬(わん)ちゃん達は家族の一員です。

## 詩歌・川柳

### 詩

#### 祈り

林 文子

私の小さい心は風に揺らぐ葦のように  
昨日は私のこれから死までの道はと不安に  
今日は満ち足りた喜びにと  
あちらこちらと揺れ動く  
厚い雲の上には常に太陽の光が燦燦と輝いている  
でも曇った私の心には雲上の光はとどかない  
ただただ暗い闇の中  
山上の垂訓 空の鳥を  
観よ 蒔くことなく  
刈ることなく養われて  
いる  
野の百合の如何にして育つかをみよ

### 短歌

池 節子

リヤカーに 乗りて散  
歩す 幼子の  
めもと光りて 一粒  
のあり  
(保育園児の散歩と  
出会いて)

### 川柳

四倉 光

早春の 雑木林を 訪ぬ  
れば  
いくとせ積みて 落ち  
葉の白き  
秋の宵 ころの景色  
ふりかへり  
ひとり静かに こほ  
ろぎを聞く

図書室でうつらうつら  
のご常連  
図書室はしかめつらし  
い顔そろう  
卒業は図書室で見た昼  
の夢

## 【編集後記】

春は希望の季節です。木々のつぼみは膨らみやがて花が咲きます。埼玉学習センターからは編集ソフトの購入やプリンターの整備、大学関係のニュースの提供など多大なご支援をいただきました。また取材でお邪魔した大学本部でも大変お世話になりました。

『学生新聞』創刊号の発行は、編集委員会の発足から発行日まで一ヶ月余の制限された中で、一番の心配は原稿の集まりでした。幸いなことに多数の方の投稿と協力を得て、当初予定の2頁が、創刊特別号として4頁に膨らみ、記事の割付に嬉しい悲鳴をあげました。

『パーソナル編集長(ソフト)』を使っての編集は馴れぬ作業で、にわか編集委員は戸惑うことばかりでした。まず『学生新聞』の題字の字体作りに始まり、割付・校正はパソコンを連結した大型スクリーンの画面に映し出しての大掛かりの作業となりました。

編集ソフトになれるまで苦労しましたが、完成した紙面を見ると喜びがひとしおです。次号以降は、この経験を生かし、更に良い紙面にしていきたいと考えていますので、皆様のご協力をお願いします。

## 編集委員会からのお願い

○原稿を募集しています。(八百字以内)

○編集委員(ボランティア)を募集しています。

- ・編集に興味のある方
- ・新しい事に挑戦したい方
- ・編集経験のある方
- ・パソコンに堪能な方

○編集に参加しませんか



花吹雪 絶えて染めゆく 蒼き海  
(放送大学前理事)



白梅の 散りて風花  
舞う朝  
春の雲 そろりそろりと 足を出し  
桜花 見上げる頬も  
紅ほのか  
花吹雪 絶えて染めゆく 蒼き海  
(放送大学前理事)

## 俳句

梶野慎一

白梅の 散りて風花  
舞う朝  
春の雲 そろりそろりと 足を出し  
桜花 見上げる頬も  
紅ほのか  
花吹雪 絶えて染めゆく 蒼き海  
(放送大学前理事)

(以下次号に続く)